

# 「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

中・保健体育科

端末を用いて、**見本動画や自分の撮影動画を視聴し**、個々の学習課題を明確にする。

## 1 学習場面

教師による教材の提示（一斉学習）・個に応じた学習（個別学習）

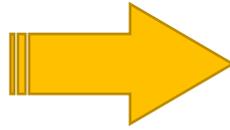
## 2 本時の目標

マット運動の様々な技を大きく美しく行うために、自分の課題を見つけよう。

## 3 授業内容をアップデート

Before

写真や絵などの掲示物をもとにゴール（最終目標）を口頭等で説明する。



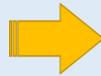
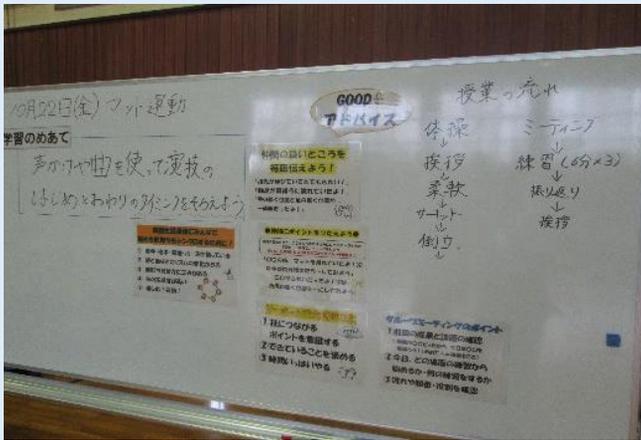
After

手本となる動画を、**大型テレビや端末を活用しながら共有し、撮影した自分の現状と比較し**、違いや課題を見出す。

## 4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

- 目標の技が、**イメージではなく実際の動き（動画）として把握できる。**
- 自分の姿が、**客観的・視覚的に理解することができ、課題を見つけやすい。**
- ★動画等を見たり撮影したりする際の観点を明確にしておく必要がある。



## 5 情報活用能力との関連

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現	振り返り・改善
発見	収集	整理、比較、処理、統計	形成、発信、伝達、表現、創造	振り返り、改善

# 「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

## 中・保健体育科

端末を用いて、**生活習慣病などの予防について情報を収集**し、解決の見通しをもつ。

### 1 学習場面

調査活動（個別学習）

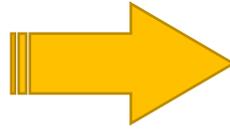
### 2 本時の目標

がん細胞や様々ながんについて知識を深めることができる。

### 3 授業内容をアップデート

#### Before

教師が作成した学習カードや学習ノートを活用して授業を進める。



#### After

端末を活用し、学習課題解決に向けて、自ら学習に取り組む。

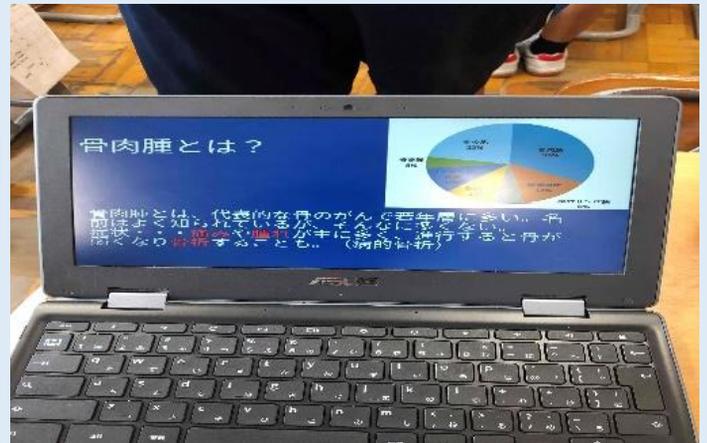
### 4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

○端末などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った進捗で学習することが容易となる。

○一人一人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となる。

★自ら取り組む学習時間を十分確保する必要がある。



### 5 情報活用能力との関連

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現	振り返り・改善
発見	収集	整理、比較、処理、統計	形成、発信、伝達、表現、創造	振り返り、改善

# 「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

## 中・保健体育科

端末を活用して、**各自の技を撮影した動画を基に課題課題や改善点を伝え合い**、友達と互いに学び合う。

### 1 学習場面

発表や話し合い（協働学習）

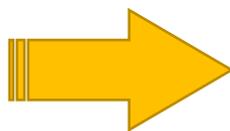
### 2 本時の目標

連続技の完成度を高めるために、どのように改善したらよいか考えることができる。

### 3 授業内容をアップデート

#### Before

習得した技の出来栄を、話し合い活動で、確認していた。



#### After

**各自・グループ毎の視点で、演技の撮影を見返し、対話することで、自分の考えを深める。**

### 4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

○撮影した自分の動画を視聴でき、仲間との対話から修正点を意識して学習を深めることができる。

★動画撮影のポイントや動画を見る視点を指導する。

★話し合い活動において、伝え方やポイントの指導をする。



### 5 情報活用能力との関連

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現	振り返り・改善
発見	収集	整理、比較、処理、統計	形成、発信、伝達、表現、創造	振り返り、改善

# 「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

## 中・保健体育科

撮影した動画を用いて、個やチームが課題解決したことや解決方法を振り返り、課題を把握して、新たな疑問をもつ。

### 1 学習場面

個に応じた学習（個別学習）・発表・話し合い（協働学習）

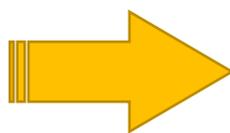
### 2 本時の目標

自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えることができる。

### 3 授業内容をアップデート

#### Before

本時の変容を、他者に口頭で伝え共有を図り、次時へ生かす。



#### After

映像を活用し、自己の姿を可視化することで、より具体的に確認したり、他者へ伝える。

### 4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

○撮影した映像を基に、自己の課題に対するポイントや変容を他者に伝えることで、つまずきや改善点を共有することができる。

○変容を確認することで、次時の「めあて」につなげることができる。

★課題の解決法が見いだせない場合は、個別指導が必要となってくる。



### 5 情報活用能力との関連

課題の設定

情報の収集

整理・分析

まとめ・表現

振り返り・改善

発見

収集

整理、比較、処理、統計

形成、発信、伝達、表現、創造

振り返り、改善